

「第7回インフラ・ライフライン減災対策シンポジウム」開催のご案内

インフラ・ライフライン減災対策に関わる最新の研究動向や実務における取り組み事例等を、研究、開発、設計、施工に従事する研究者・技術者、事業者および自治体職員等の中で広く情報共有をはかることを目的として、標記シンポジウムを開催することといたしましたので、ふるってご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

記

1. 主催-----土木学会・地震工学委員会 ライフラインに係わる都市減災対策技術の高度化に関する研究小委員会（委員長：庄司学・筑波大学准教授）
後援-----熊本大学，九州橋梁・構造工学研究会
2. 日時-----12月5日（月）8:50～17:40
3. 場所-----熊本大学工学部百周年記念館
4. 費用-----6,000円(シンポジウム論文集1部購入につき)
5. 問合せ-----土木学会事務局 研究事業課 ライフラインシンポ担当 TEL:03-3355-3559
6. プログラム（各発表において、発表7分、質疑応答3分）
 - 8:50ー : 開会の挨拶 庄司学 委員長
 - 8:50ー10:20 : セッション1 座長：丸山喜久
 - 鈴木崇伸 2016年熊本地震の強震動の特徴の分析
 - 秦吉弥 高密度臨時地震観測に基づく2016年熊本地震の本震における益城町役場周辺の造成宅地を対象とした強震動の広域推定
 - 佐川由季 2016年熊本地震における2時期の航空レーザーデータの比較による地殻変動と地盤変状の抽出
 - 山内政輝 臨時余震観測および常時微動計測の高密度実施に基づく2016年鳥取県中部の地震によって被災した白壁土蔵群におけるサイト増幅特性の評価
 - 古川昭太 共分散構造分析とサポートベクターマシンによる地すべり発生地点の予測
 - 山田岳峰 既設岸壁・護岸の液状化対策を対象とした格子状固化と段階的な地震対策に関する考察
 - 清野純史 平成28年熊本地震における人的被害特性と断層近傍の建物・自動車の地震応答挙動
 - 宇佐美勉 地震外力のゆらぎに対する耐性を有する履歴型制震ダンパーの開発研究
 - 前川広基 単柱RC橋脚の経年劣化を考慮した多自由度系における損傷部推定に関する一考察
 - 10:20ー12:20 : セッション2 座長：沼田宗純
 - 有尾一郎 モバイルブリッジによるライフライン復旧法
 - 安達光太郎 モバイルブリッジの架橋後の補剛・補強化手法
 - Muge Kuleli Seismic responses of road bridges captured by densely deployed wireless sensors
 - 小山天城 地震後の道路交通状況を考慮した自動車による津波避難実験
 - 湊文博 強震動予測と歩行実験によるハイブリッド評価に基づく地域特性を考慮した津波避難困難区域の抽出手法の適用性に関する基礎的研究
 - 菊地俊紀 粒子法を用いた津波による橋梁への作用力の推定に関する基礎検討
 - 北野哲司 東海地方における津波観測情報等を用いたリアルタイム津波・浸水予測システムの開発
 - 澤可那子 TerraSAR-X画像を用いた橋梁把握の基礎的検討
 - 瀬崎陸 車載カメラ画像を用いた道路の地震被害抽出に向けた基礎検討
 - 鳴海智博 合成開口レーダー衛星による熊本地震変動解析およびインフラモニタリングの可能性検討
 - 中西慶 GPS搬送波相対測位における標準偏差とFix率向上のための基礎的検討
 - 沼田宗純 2016年熊本地震におけるプッシュ型物資支援の考察とコンテナを用いた緊急支援物資の提案
 - 13:10ー14:20 : 基調講演 座長：能島暢呂
 - 松田泰治 平成28年熊本地震による構造物の被害と今後の課題
 - 柿本竜治 ライフラインと避難行動

14:20-16:00 : セッション3 座長 : 鈴木崇伸

- | | |
|------|---|
| 五十嵐翼 | 地震による高速道路復旧時間の予測手法の改善 |
| 庄司学 | 2016年熊本地震における道路ネットワークの渋滞状況の定量的評価 |
| 石井洋輔 | 2016年熊本地震の被害を踏まえた道路橋被災状況把握システム改良の検討 |
| 梶尾辰史 | 既往地震と熊本地震における河川特殊堤の被災事例の分析 |
| 河井大地 | スマートフォンを利用した道路路面診断に関する基礎的検討 |
| 杉本賢二 | 熊本地震による失ったストックの推計 |
| 平野廣和 | 既存貯水槽の耐震性能向上のための制振装置の開発 |
| 常井友也 | 液状化による地震リスクを考慮した下水道管路施設のアセットマネジメント手法による維持管理計画に関する研究 |
| 近藤卓 | 熊本地震の作用を受けた橋梁に添架された通信用橋梁管路設備の被害の特徴について |
| 若竹雅人 | 熊本地震による被害を受けた通信用地下管路設備の概況について |

16:00-17:40 : セッション4 座長 : 梶田幸秀

- | | |
|-------|-----------------------------------|
| 朱牟田善治 | 電力流通設備の災害復旧 - 熊本地震での事例検討 - |
| 猪股涉 | 低圧ガス導管の地震時被害モードを考慮した被害分析 |
| 塚本博之 | 地中埋設管被害が発生しやすい地盤変状地域の抽出 |
| 坂口拓馬 | 道路網の GIS データに基づく低圧ガス導管の分布推定 |
| 乾太一郎 | 2016年熊本地震における上水道の空気弁被害に関するアンケート調査 |
| 金子正吾 | 2016年熊本地震におけるダクタイル鉄管の挙動に関する研究 |
| 石関宏真 | 水道管路における管路更新工法の耐震性能検証 |
| 平田明寿 | 水供給システムの地震被害予測手法と減災対策の比較分析 |
| 丸山喜久 | 平成28年熊本地震における熊本市の上水道管路施設の被害概要 |
| 永田茂 | 平成28年熊本地震を対象とした上水道管路被害予測精度に関する検討 |

17:40- : 閉会の挨拶 永田茂 副委員長